

専徳寺報

第481号

令和6年6月6日発行

浄土真宗本願寺派

専徳寺

〒740-0044 岩国市通津2764
☎0827-38-1124 FAX38-1000

<http://sentokuji-iwakuni.net/>

岩国 専徳寺

検索

ついでに礼拝(月のはじめは礼拝日)

7月1日

午前9時より45分間

※8月はお休みです

雨安居(仏婦法座)

御案内

行く先に我が家ありけりかたつむり

うずまき状の殻を背負ったかたつむりは、どこへ行っても安心のわが家があります。

如来さまに背負われた人生も、どこへ行ってもたどり着く所が「如来の家」、お浄土です。

かたつむり出歩く梅雨時分の法座です。仏婦主催ですが、女性・男性問わず、ご参詣お待ちしております。

日程

6月17日(月)

昼1時30分～3時30分



講師

本願寺布教使

岡村 遵賢 師 (下関市)

※初めてご来講賜ります。



●参拝セット

- ①念珠・②聖典・③門徒式章・④聴聞カード
- どうぞお持ちください。

●アルトップを回収します

ご参拝の際で結構です。ご協力よろしく願っています。

如来・人・言葉 134

外松大恵子

ふたたび
 帰らずの時
 ひとはなんとさりげなく
 家を出て行くものだろう
 夕
 いつものように
 帰ってくる
 なにげなさで
 水戸を押して
 ひらりと
 そして
 ふたたびは



茨木のり子詩集「食卓に珈琲の匂い流れ」の中の一
 篇です。
 氏のおびただしい作品は、どれも繊細な女性の目と、
 縷なす心の糸が限りなく優しく丁寧に紡がれていま
 す。

「汲む」と題した詩の中に、心に残る言葉があります。
 「あらゆる仕事、すべてのいい仕事の核には、震える
 弱いアンテナが隠されている——」と。

七年前の残暑の九月、その朝も私は、いつもと同じ時
 間、同じ声で出勤しました。何一つ特別なことはありません
 でした。

ひとはなんとさりげなく、
 家を出て行くものだろう……。

2023(令和5)年度 専徳寺仏教婦人会決算報告

収入 2023/ 4/ 1~2024/ 3/31

費目	決算額
1 専徳寺門徒講金	80,000
2 仏婦法座御法礼	230,000
3 貯金利息	5
4 繰越金	578,422
歳入合計	888,427

支出

費目	決算額
1 仏婦法座	165,576
2 めぐみ本代	15,710
3 仏婦年会費	8,000
4 研修会費	16,000
岩国組仏婦総会	3,000
山口教区仏婦総会	6,000
岩国組仏婦研修会	7,000
5 交通費	22,000
6 交際費	53,000
お歳暮、お中元	20,000
光専寺	3,000
納骨堂お祝い	20,000
ご香典	10,000
7 消耗品	440
歳出合計	280,726

収入合計	888,427
支出合計	280,726
差引額	607,701 円

2023(令和5)年度 ダーナ収支会計報告

収入 2023/ 4/ 1~2024/ 3/31

費目	決算額
1 収入	25,989
2 貯金利息	4
3 繰越金	446,785
歳入合計	472,778

支出

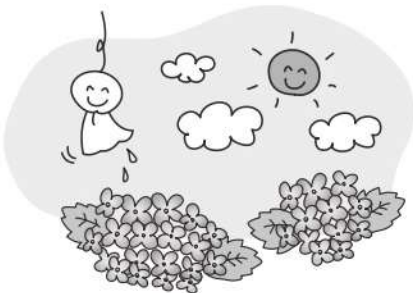
費目	決算額
1 ダーナ	20,000
歳出合計	20,000

収入合計	472,778
支出合計	20,000
差引額	452,778 円

上記収支会計は適正に処理されていることを認めます

令和 6 年 5 月 15 日

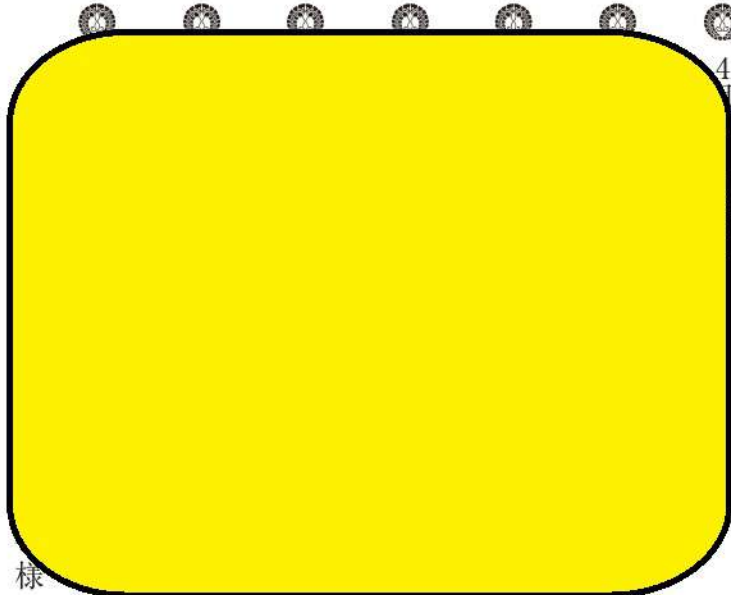
藤崎美智子 榎屋さとみ



外松太恵子。青少年問題カウンセラー。北九州で働くお母さんのための「夜の子ども相談室」を主宰。

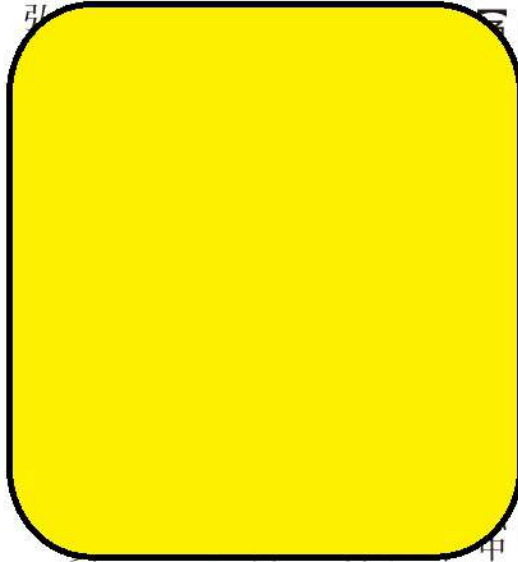
令和4年11月1日御往生。

それが夫との今生の別れとなりました。「ふたたびは……」はありませんでした。私のアンテナは「今日も、明日も大丈夫……」と、太くなり、震えを忘れていました。仏法には明日といふことはあるまじきよしの仰せに候ふ。〔蓮如上人御一代聞書〕一二八〇頁



寺内だより み仏にいだかれて〔葬儀勤修〕

お給仕の日々、ご恩報謝の生活の始まりです。お慶び申しあげます。



ご恩を偲びて〔法事勤修〕4月29日〜5月31日

法物下附式「入仏式」